

資料 公共交通に関する市民意識調査の実施内容

1. 調査目的 ※前回から変更なし

- ・ **移動実態の把握**：外出目的別に移動実態（行き先、移動手段、時間帯や公共交通の利用状況等）を把握します。
- ・ **コロナ禍の変化把握**：新型**コロナウイルス**の感染拡大前後で、**生活様式や外出状況がどのように変化**したか把握します。
- ・ **今後の公共交通に求める内容**：既存の取組みの**満足度や今後の重要度、今後の新たな取組みとして求める内容**を把握します。
- ・ **地域別の意見を把握**：**地域別に実態や意向把握ができるよう配布数**を設定します。

2. 地域、配布数の設定 ※前回から変更なし

- ・ **地域分類**：市内を9地域に分類し、それぞれの回答傾向を把握します。
- ・ **配布、回収目標**：配布総数は2,500部、1世帯あたり2票同封し、各地域統計的に分析可能な100票以上の回収を目指します（回収率は40%を想定）。
- ・ **配布、回収方法**：郵送配布、郵送回収とします。

●市内9地域の位置



●各地域の人口数と配布、回収計画

地区	人口数	配布部数	世帯回収	個票回収
市全体	151,255	2,500	1,000	1,500
本町・栄町	25,792	493	197	296
久米川町	16,325	242	97	146
秋津町	16,923	267	107	161
青葉町	11,218	187	75	113
恩多町	15,052	224	90	135
萩山町	13,406	245	98	147
富士見町・美住町	25,504	414	166	249
廻田町・多摩湖町	12,336	188	75	113
諏訪町・野口町	14,699	240	96	144

※人口数は令和2年1月時点

※配布部数は各地域一定の抽出率(3.4%)

※世帯回収率は40%を想定(本市での過去のアンケート調査より)

3. 実施スケジュール

前回の検討会：調査目的、配布回収数の確認、**調査項目について協議**

↓ **その後、検討会、地域公共交通会議で意見を踏まえ調査票を修正**

本日：調査内容、調査票の最終確認 (**検討会后、修正して確定**)

↓ **7~9月で調査実施** (7月に配布回収、8~9月にデータ入力、集計分析)

次回の検討会 (10月予定)：回収状況、各項目の**結果報告、考察、協議**

4. 調査項目

・調査票の項目は以下の通りです。

※別資料で調査票、あいさつ文を提示、赤字は前回検討会から変更した点

○個人属性 【問 1】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・年代 ・職業 ・世帯構成 ・自動車、免許保有有無 ・最寄り駅またはバス停の名称と徒歩距離
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・年代や世帯構成、自動車や免許の保有状況、バス停までの距離を把握することで、公共交通が利用可能な方か、世帯構成として新たな移動手段が必要な方かを整理
○日常の 移動状況 【問 2～5】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤通学、買い物、通院、休日の用事で以下を把握 ・移動先（施設、市区町村） ・移動手段 ・移動頻度 ・移動時間帯 ・駅までの交通手段 ・コロナ前後での移動頻度の変化
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の地域別の移動実態を詳細に把握 ・特に買い物や通院で利用される具体施設を把握 ・個人属性と合わせ、公共交通の利便性が高い地域とそうでない地域での移動手段の比較を実施
○公共交通の 利用状況 【問 6】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道、路線バス、グリーンバス、タクシー、自家用車、自転車の利用頻度
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や年代、公共交通の利用環境別に頻度を比較
○満足度、不安 【問 7～9】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・移動目的別に現状の満足度、将来（10年後）の不安の有無 ・公共交通とマイカーの使い分け
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・将来、移動に不安を持つ層、目的、地域などを把握
○今後必要な 対応 【問 10～11】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス、グリーンバス、その他全般について、より便利になるために必要な内容、実際に利用が増えるか把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・個人個人で必要な項目を把握
○新たな交通 手段について 【問 12】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・移動内容別に、現在の手段と料金、新たな交通手段の利用意向、支払意思額を把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような移動で新たな交通手段を必要とするか把握し、これを地域別や年代別に整理
○公共交通に 対する姿勢 【問 13～14】	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の維持に向けた市民の参加意欲、関心、市の取組みに関する評価（行政補助のあり方等）について把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の公共交通の維持に向け、積極的な利用、維持や改善への参画などの考え方を把握